年間授業計画 新様式例

教科 水産 高等学校 令和7年度 科目 航海・計器(船舶系)

単位数: 2 単位

教科担当者: 木村 使用教科書: ( 航海・計器

の目標: 教科 水産

科目 航海・計器(船舶系) の目標:

科目 机海・計器 (船舶料) の目標:

【思義力、判断力、表現力等】 (学びに向かう力、人間性等) 船舶の安全かつ適切な航海について体系的・系 船舶の安全かつ適切な航海に関する課題を発 統的に理解するとともに、関連する技術を身に 見し、船舶の運航や漁業生産に従事する者と けけるようにする。 して合理的かつ創造的に解決する力を養う。 規程則社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。 り組む態度を養う。

1 地文表は   1 地変は   1 地変な   1 地域   1 地域		単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
東京   東京   東京   東京   東京   東京   東京   東京	1	【知識及び技術】 各種就法について理解するとともに、関連する基本的な技術を身に付ける。 「思考力、判断力、表現力等】 各種航法に関する課題を発見し、 合理的かの創造的に解決する。 【学びに向かう力、人間性等】 各種航法について自ら学び、安全 放航海を目指して主体のかつ協働的	(2) 推測軌法 ・頻程の離軌法 ・線差と経差の水め方 ・到者緯度と到着経度の求め方 (3) 平面軌法の概要 ・トラバーマー (4) 距等開放法 (4) 距等開放法	【知識及び技術】 各種敏能について理解するとともに、関連する基本的な技術を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 各種敏法に関する課題を発見し、合理的かつ 創造的に解決しようとしている。 【学びに向かう力、人間性等】 各種動法について自ら学び、安全な軌海を目 指して主体的かった協働的に取り組もうとしてい	0	0	0	13
同上	学	定期考査			0	0		1
2 電波航法 【知識及び技術】 各種紙法について理解するとともに、関連する基本的な技術を含と もに、関連する基本的な技術を含したいる。 【思考力、判断力、表現力等】 各種紙法に関する課題を発見し、合理的かつ創造的に解決する。 (学びに向かう力、人間性等) 各種紙法について自ら学び、安全な航海を目指して主体的かつ協働的に取り組むうともに、関連する基本的な技術を含に付けている。 【要者の人工を関係を目指して主体的かの協働的に取り組むうともに、関連する基本的な技術を含に付ける。 【型者の人工を関係を目指して主体的かの協力・一部産の関係である方、高度改正 ともに、関連する基本的な技術を含に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 各種紙法について理解するとともに、関連する基本的な技術を含に付ける。 【型者の人工を関するともに、関連する基本的な技術を含に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 各種紙法について理解するとともに、関連する基本的な技術を含に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 各種紙法について理解するとともに、関連する基本的な技術を含に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 各種紙法について理解するとともに、関連する基本的な技術を含に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 各種紙法について理解するとともに、関連する基本的な技術を含に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 各種紙法について通解するとともに、関連する基本的な技術を含に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 各種紙法について自分を形、表現力等】 各種紙法について自参学の、方を組織といって自参学の、方を組織といって自参学の、一定は関心の表力、一部産の表力を表力を表力を表力を表力を表力を表力を表力を表力を表力を表力を表力を表力を表	利	同上	(4) 距等圈航法 - 距等圈航法の計算 (5) 中文線度航法 - 中文線度航法の概要 - 中文線度航法の計算 (6) 推測航法の応用 - 連針路航法	同上	0	0	0	15
【知識及び技術】		定期考査			0	0		1
2		【知識及び技術】 各種航法について理解するとと もに、関連っる基本的な技術を身 に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 各種航法に関する課題を発見 し、合理的かつ創造的に解決す る。 【学延航市のかう力、人間性等】 各種航法について自ち学の、安 全な航海と目指して主体的かつ協	(1) 電波の特性と分類 電波の特性と分類 電波の特性 (2) 全球測位衛星システム (GNSS) - GPS (3) これまでの電波航法機器 - 無線方法別定機 長距離電波航法ンステム (双曲線航法) ディイファレンシャル	【知識及び技術】 各種航法について理解するとともに、関連する基本的な技術を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 各種航法に関する課題を発見し、合理的かつ創造的に解決しようとしている。 【学びに向かう力、人間性等】 各種航法について自ら学び、安全な航海を目指して主体的かの協働的に取り組もうとし	0	0	0	14
学 期		定期考査			0	0		1
同上   3 天文航法   (5) 太陽による船位の求め方	学	【知識及び技術】 各種航法について理解するとと もに、関連する基本的な技術を身 に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 各種航法に関する課題を発見 し、合理的かつ創造的に解決する。 【学びに向かう力、人間性等】、 各種航法について自ら学び、安 全な航海と目指して主体的かつ協	(1) 天体の位置 天球 天体の位置の表し方 測者と天球の関係 (2) 時 ・時法 (3) 太陽による正午線度の求め方 ・高度改正 ・ E及びもの求め方 ・ 工午線度の求め方 ・ 工午線度の求め方 (4) 北極星による線度の求め方 ・ 恒星の時角の求め方 ・ 織度の求め方 ・ 織度の求め方 ・ 織度の求め方	【知識及び技術】 各種航法について理解するとともに、関連 する基本的な技術を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 各種航法に関する課題を発見し、合理的か の創造的に解決しようとしている。 【学びに向かう力、人間性等】 各種航法について自ら学び、安全な航海を 目指して主体的かの協働的に取り組もうとし	0	0	0	15
(5)太陽による船位の水め方 ・太陽による位置の線 ・船位の水め方 ・船位の水め方 (6)太陽によるコンパス誤差の水 め方正午緯度の水め方 ・日出没時 ・ 大陽によるコンパスの方位誤 差の水め方	L	定期考査			0	0		1
	学	同上	(5) 太陽による船位の求め方 ・太陽による位置の線 ・船位の求め方 (6) 太陽によるコンパス誤差の求 め方正午緯度の求め方 ・日出没時 ・太陽によるコンパスの方位誤	间上	0	0	0	8
		定期考査			0	0		1
, <u> </u>				_				合計
	L							70